

やまと

広報

9月号

2023 No. 289



表紙 大和浜の奉納相撲

02-03 特集 第32回ひらとみ祭り開催!

04-05 特集 大和村でアマミノクロウサギのロードキル急増中!

06-08 シマの話題

09-14 歯っぴースマイル通信、ほか

15-16 大和村長のフォトダイアリー、ほか



丸潮漕友会 エンガの部 優勝

舟こぎ競争



開鏡神社での豊作祈願



メラベの部優勝 #清水集落



保育所生の子ども神輿



FOXY CANDY



舞踊

8月27日 夏の最後を彩る一大イベント

第32回ひらとみ祭り 開催!



大和村観光大使 城南海さん



大和村観光大使 奄美島唄 Duo すもも



4年ぶりに開催されたひらとみ祭り。来場者は七千人を超えていたという話もあるほど大盛況でした。祭りを終えての感想を、主催した大和村連合青年団(以下、連青)の団長・村田丈尚さんに伺いました。



●まずはお疲れ様でした。4年ぶりということですが苦労はありましたか？

―この4年で団員が入れ替わり、ほとんどの団員が初めての祭り。寄付回りや出演者オファー、舟こぎの準備など全て連青です。準備が大変でした。

●祭りの当日は大変盛り上がりでしたが、なにか問題がありましたか？

―コロナ前は、舟こぎ競争に70チームほどの参加がありました。今年は49チームに減りました。それでも集落の方々が応援に来て、楽しんでくれる姿は嬉しかったです。また、来場者が想定より多く、駐車場やトイレ、バスの不足による苦情が寄せられました。来年は人や車の流れの対策が必要です。

●花火は歓声があつたですね。島内で一番という声もあつたですが。

―限られた予算で花火業者と打ち合わせを行う中で、どの形がみなさんに喜んで貰えるか検討した結果、島内で一番と言われたので嬉しかったです。来年はさらに寄付集めに注力して、良い花火を上げたいです。

●最後に、連青のメンバーに一言。

―ひらとみ祭りは、行政ではなく連青が主催だからこそ柔軟に変えていけるイベントです。先輩のよい所は引き継ぎ、その年の団長の色を出しながら改善していったらいいです。

名音港で練習を重ね、奄美まつり、郡体のカヌー競技、そしてひらとみ祭りと3冠を飾った丸潮漕友会。代表の上村太一さんに、その強さの秘訣を伺いました。



●舟こぎ競争、優勝おめでとうございます！メンバーの息がそろった素晴らしい舟こぎでした。どのくらい練習してきたのですか？

―今年の1月31日に練習をスタートして、2月は月水金の週3回の練習。3月からは天候不良の日以外は、月曜日から土曜日まで週6回の練習をしてきました。

●すごい練習量ですね！ひらとみ祭りは優勝しましたが、感触はいかがでしたか？

―ひらとみ祭りが今年最後の舟こぎ競争でした。力を出し切れたと思います。

●そこまで舟こぎに本気になれる魅力って何でしょうか？ つらいことはないのでしょうか？

―考えて頑張る分、しっかり実力が伸びるところです。つらいことはないです！

●つまり、来年の目標はなんでしょうか？

―今年を越すことです。

●最後に、チームメンバーに一言。

―今年優勝することがチャレンジ。来年は連覇することがチャレンジ！ 結局、今年を越すことが毎年の目標です。

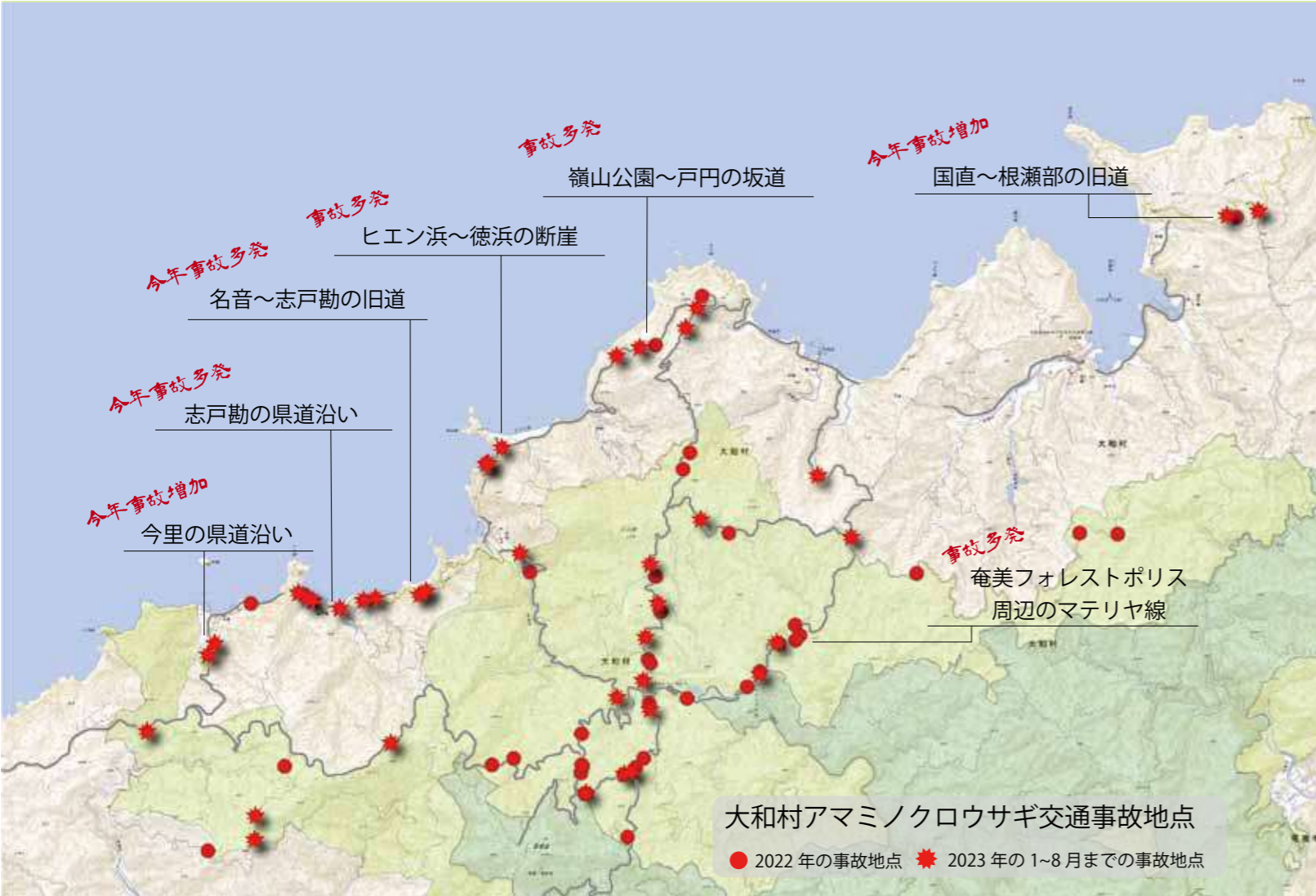
丸潮漕友会のメンバーは、11月5日に瀬戸内町手安で開催される板付け舟一人漕ぎ決定戦にも参加予定だそうです。皆さん、応援をよろしく願います。

大和村でアマミノクロウサギのロードキル急増中！



写真：環境省奄美野生生物保護センター

ウサギの他に、
ケナガネズミ、
アマミヤマシギ、
リュウキュウコノハズクも
よく車に轢かれています。



大和村アマミノクロウサギ交通事故地点

● 2022年の事故地点 ★ 2023年の1～8月までの事故地点

アマミノクロウサギは原始的な形態を残しているというのには有名な話ですが、なんと南西諸島が形成された180万年前にはすでに島に生息していたそうです。大陸では天敵や競合相手が多く絶滅しましたが、奄美大島と徳之島では生き残り、今や世界中でも奄美にしかない貴重な動物です。

環境省奄美野生生物保護センターの

鈴木さんに聞いてみた

アマミノクロウサギは

なんで交通事故にあつのか？

- ① アマミノクロウサギは川岸などの開けた場所でフンをする習性がある。また、そういった場所は草が多く餌場でもある。
- ② 道路はまさに開けた場所！ 村道だけでなく、県道にも出てくる。
- ③ 島全体でクロウサギが増えているが、大和村では特に西部地区に増えていて、今まで事故がなかった場所でも急増している。
- ④ 大和村では事故多発地点に網やガードレールなどを設置してウサギの飛び出しを防いでいるが、その前後に出てきてしまうことも。ケガをして救護した個体も、交通事故の衝撃が大きくそのまま死んでしまうことが多いようです。また、授乳中の母親が死ぬと、巣穴の中で待っている子ウサギも死んでしまいます。

ロードキルをさけるためには、

- ① 飛び出してきた動物に対してすぐに停まれるスピードで走行する（たとえば県道は時速30～40km以下、村道は時速20km以下で）
- ② 暗い夜道はハイビームにして路肩も注意
- ③ カーブで轢かれていることが多い！ カーブ手前は減速を
- ④ 奄美の動物は多くが夜行性。夜間はどこにいても思っ注意する

野生動物は、たとえ今個体数が多くても気候変動や伝染病で大量に死んでしまう可能性があります。だからロードキルなどの人間が与える脅威は、できるだけ減らしたいと考えています。

もし轢いてしまったら、罪に問われることはありません。

保護センターにご連絡ください。電話0997-55-8620

奄美大島が世界自然遺産に登録される際、IUCNから指摘された4つの項目の一つが「希少種の交通事故死を減少させるための交通管理の取組の効果を検証し、必要な場合には強化すること」です。例えば、同じく世界遺自然遺産に登録された沖縄県の西表島では、イリオモテヤマネコのロードキルを防ぐために、島内の制限速度を40km、集落内を30kmに定めており、マナーブックを来島者全員に配布しています。遺産登録後もクワ

さて、このアマミノクロウサギは森林が回復しマングースの脅威が減ってきたことよって、近年個体数を回復させています。個体の増加は嬉しいことですが、同時にロードキル（交通事故）が増えているという残念な報告も。特に大和村で急増中！ なぜ大和村でこんなに事故が多いのでしょうか。



奄美群島国立公園管理事務所 鈴木真理子さん

サギなどのロードキルが増加している現在、私たちも速度制限や交通事故対策を強化するなど、交通管理について検討すべき時期にきているかもしれません。

私たちは、世界自然遺産の島に住む者として、希少種をはじめあらゆる生き物への意識をそろそろ考え直す必要があります。みなさんはどう思いますか？ アマミノクロウサギは秋から冬にかけて活発になります。どうぞご注意ください。



唄や踊りで皆を元気に

7月16日（日）、今里小学校体育館で「やまと・せとうちふるさと唄祭り」が開催されました。これは、今里を中心とした実行委員会主催で、瀬戸内ケーブルテレビが協賛。村内から唄自慢が集まり、歌謡曲などを熱唱しました。司会の永田仲麿さんは「コロナ禍でさみしい思いをしていた年配の方々も多い。今日は瀬戸内町や宇検村からも参加者がいる。みんながおしゃれして集い、日頃の練習を発表する場や新しい友達ができる場所になったらいい。」と語りました。

おしゃれで国際協力を

7月30日（日）、大和村防災センターで、大和村国際理解講座「おしゃれでつなぐ ルワンダと日本ではんぶんこ」が開催されました。世界の多様性を感じ多文化共生の心を育成する目的で村が主催し、約60名が参加。講師は奄美市出身の岡本望さんでした。

岡本さんは、Dress for Two という団体を主催し、「おしゃれをする喜びは世界共通」との理念でルワンダ共和国の貧困女性が縫製技術を学ぶ機会を創出する活動を行っています。講演では、ルワンダの現状や、ファストファッションの弊害、平等と公平の違いなどについて語られました。

講演の他、大胆な絵柄が特徴のアフリカ伝統布キテンゲの展示や、キテンゲの端切れを使ったヘアゴム作り体験もあり、参加者は鮮やかな色彩に目を輝かせていました。おしゃれを通して世界が身近に感じられたのではないのでしょうか。



郡体 好成績収める

7月8日～23日までの期間、奄美群島各地で奄美群島日本復帰70周年記念・第64回大島地区大会が開催されました。大和村からも13種の競技に多くの村民が参加しました。

優勝したラグビーフットボール競技とカーヌー競技はどちらも2連覇を飾りました。

また、バドミントン競技（男子）で2位、水泳、ソフトボール、陸上の競技では3位と素晴らしい成績を収めました。日頃の練習の賜物ですね。おめでとうございます！



半世紀ぶりの炬火リレー

10月7日に開会する「燃ゆる感動 かごしま国体」に先駆けて、県下で炬火リレーが行われましたが、奄美地方は台風に見舞われ残念ながら中止となりました。しかし大和村では、代替イベントとして8月13日に大和小学校周辺のみルート縮小して炬火リレーを行いました。

参加者は小中学生と各集落の代表者の50名。第一走者の川下粹さん（大和中2年）は、県庁で太陽光から採火された火のついたトーチを伊集院村長から受け取り、旗持ちの子ども達と元気よく駆け出しました。

参加者のなかには前回鹿児島で開催された「太陽国体」（昭和47年）の炬火リレーに参加したという方もいました。今回のイベントも子ども達にとって末永く思い出に残るものであったらと願います。



幼児スポーツ体験

8月13日、奄美フォレストポリスでかごしま国体のデモンストラレーションスポーツとして「ランニングバイク」競技が開催されました。ランニングバイクは幼児向けスポーツで、足で地面を蹴って進む二輪車遊具。レースには、2歳から6歳まで38名が参加しました。すでに慣れ親しんでいる子もいれば、恐る恐る地面を蹴る子も。それぞれ保護者の声援にこたえ懸命に走りました。

年中の部で優勝したのは、この大会のために鹿児島市から来島した古垣陽さん（4歳）。ランニングバイク歴は2年で、待望の1番になり「うれしい！」と笑顔を見せていました。

バランス感覚が鍛えられると人気のランニングバイクを始めてみませんか。子どもが使用する場合は、ヘルメットを着用させ保護者は目を離さないようにしましょう。



歯っぴー スマイル通信

第3回 歯科健診を受けていますか？

皆さんは歯科医にはどんな時に行きますか？「歯が痛いから」「詰め物がとれたから」という理由で行く人が多いのではないのでしょうか。

歯と口の健康は、全身の健康につながります。お口の健康を守るためには、毎日のセルフケアに加えて歯科医で定期的な歯科健診を受けることが大切です。



大和村の
健診助成を利用してね！

歯周病検診助成

費用：無料

対象：大和村に住民票のある40歳、50歳、60歳、70歳に到達する方

歯周病は、細菌感染により引き起こされ、重症化すると全身にも悪影響が及びます。歯周病の早期発見、お口の健康の保持・増進に加え、自身の健康管理を心がけましょう。対象となる方に郵送で通知します。

妊婦歯科健診助成

費用：無料

対象：大和村に住民票のある妊婦さん

妊娠中は、ホルモンバランスの変化やつわりによる食の嗜好性の変化で、むし歯や歯周病になりやすい期間です。お母さんと生まれてくる赤ちゃんの健康を守るために受診しましょう。つわりが落ち着いてくる妊娠中期（5～7か月頃）の受診がおすすめです。

かかりつけ歯科医をもとう！

メリット1 お口の健康を維持できる

むし歯のや歯周病などの早期発見・早期治療ができます。

メリット2 自分に合ったアドバイス

自分に合った磨き方や歯ブラシ・フロスの選び方などのアドバイスを的確に受けられます。

歯科医でしてもらえること

- ・むし歯のチェック
- ・歯ぐきのチェック
- ・ブラッシング指導
- ・歯垢、歯石の除去
- ・歯科相談



「治療」から「予防」の時代！ 悪くなる前に、お口のチェックを！



こどもの意見を村政に

8月25日、第11回子ども議会が開催され、村内4小学校の5、6年生11名が議員となり、議会を体験しました。

子どもたちからの質問は、目安箱の設置や外国人観光客への対応、集落のPR動画の制作、災害時の避難場所の整備、空き家の活用、集落内の街灯やカーブミラーの設置、本土復帰70周年のイベントについてでした。

議長を務めた名音小6年の福原優衣さんは「緊張したけど、進行はうまくできた」と話していました。

村民限定！コンサート

8月26日（土）、大和村防災センターで、大和村観光大使を招いて村民限定コンサートを行いました。これは、ひらとみ祭りの前夜祭として、村民の方々に本村の観光大使のコンサートを間近で楽しんでもらうよう企画したもの。開会のあいさつで伊集院村長は「久しぶりの祭りとお観光大使の歌声で新型コロナウイルス感染症の影響による3年間の自粛生活から元気を取り戻して欲しい」と述べました。

出演したのは、観光大使の城南海さんと奄美島唄 Duo のすももの武成美さん。「国直米姉節」や「島のブルース」などのお馴染み楽曲では、会場は手拍子で盛り上がり、ハト笛が鳴る場面も。地元ならではの楽しいトークもあり、会場は笑顔と拍手に包まれました。観光大使のお二人、素晴らしいステージをありがとうございました！



平和願い追悼式

8月15日、大和村防災センターで大和村戦没者追悼式が執り行われました。日清戦争から第2次世界大戦までの間に戦争で亡くなった大和村出身者を追悼する目的で毎年開催されています。各集落の遺族や、各種団体長、児童生徒の代表者らが参列し、平和を祈念しました。

大和中学校の生徒代表として参列した南蒼空さんは、「多くの村民が亡くなっていたと知り切れない。優しく平和な世界になるよう頑張りたい」と話していました。



新しい農業委員と最適化推進委員が決まりました！

農業委員会とは？

地域の農地を将来も農地として残し、活かし、耕し続けるために「今使われている農地を、使えるうちに、使える人へ」を基に活動します。

農業委員と農地利用最適化推進委員が一体となり、大和村の農業振興のために活動しております。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

主な仕事は？

- ・農地の無断転用の監視
- ・農地の売買、貸借の許可
- ・農地転用の確認
- ・農地の調査、指導
- ・農地の利用状況調査（農地パトロール）
- ・農業の担い手の確保
- ・地域農業の活性化のための地域計画の策定と実行 等々

会長



勝三千也さん
大和村担当



藤村 秀久さん
大和浜担当



玉野 公和さん
戸門担当



國副 八重子さん
名音・志戸勤・今里担当

会長職務代理



上村 太一さん
津名久・思勝担当



泉 富保さん
国直・湯湾釜担当



坂元 龍馬さん
大金久担当

農地利用最適化推進委員



どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 43

スポーツ外傷の応急処置について 文/小川 信

運動会や豊年祭が開催される中、捻挫や肉離れで診療所受診される方が増えています。スポーツの現場で「ケガ」人が出たとき、病院や診療所にかかるまでの間、損傷部位の障害を最小限にとどめるためにおこなう応急処置「RICE 処置」があります。

1. 安静 (Rest)

損傷部位の腫脹（はれ）や血管・神経の損傷を防ぐことが目的です。副子やテーピングにて、損傷部位を固定します。



3. 圧迫 (Coproression)

患部の内出血や腫脹を防ぐことが目的です。スポンジやテーピングパッドを腫脹が予想される部位にあて、テーピングや弾性包帯で軽く圧迫気味に固定します。



2. 冷却 (Ice)

二次性の低酸素障害による細胞壊死と腫脹を抑えることが目的です。ビニール袋やアイスバッグに氷を入れて、患部を冷却します。15～20分冷却したら（患部の感覚が無くなった）はずし、また痛みが出てきたら冷やします。これを繰り返します（1～3日）。



4. 挙上 (Elevation)

腫脹を防ぐことと腫脹の軽減を図ることが目的です。損傷部位を心臓より高く上げるようにします。



【文献】

1) 日本整形外科学会 ; https://www.joa.or.jp/public/sick/condition/athletic_injury.html

移住者アンケートにご協力ください

奄美群島広域事務組合からのお願いです

今後の移住施策を進めるうえで、奄美群島全体で取り組むべき課題を把握するため、アンケートを実施しています。ご回答いただいた方の中から、抽選で10名様に奄美群島の特産品をプレゼントいたします。

【対象者】

平成25年度以降に奄美群島内に住所を移された方（結婚や介護等を含む）

【回答期間】

令和5年11月30日（木）まで

【回答方法】

QRコードのGoogleフォームよりご回答下さい。



回答はこちら

【お問い合わせ】

奄美群島広域事務組合
奄美振興課 観光・物産係
電話 0997-52-6032 Eメール: uio@amami.or.jp

子供たちの里親となる方を求めています！



In



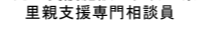
申し込み不要！

鹿児島県大島児童相談所



奄美市名瀬小俣町

児童養護施設白百合の寮
里親支援専門相談員



奄美市名瀬浦上

集落歩きって知っていますか？

文/事務局 三田もも子

私は、大和村集落歩き愛好会の仲間たちで、年に数回ですが、大和浜、思勝、津名久の3集落を巡る集落歩きツアーを行っています。お客さんと歩きながら開饒神社の由来や、津名久のウミガメのこと、滝ノ川山や群倉の素晴らしさなどお話しします。

最近、申し込みが増えてきており、奄美の自然だけでなく文化に興味を持つ方々も増えているのだと感じています。

大和村では、NPO法人TAMASUによる国直の集落歩きをはじめ、昨年からは名音でもNON STYLEの福山良平さんが行っています。興味がある方は、ぜひあまみシマ博覧会をご覧ください。

集落歩きの良さは、地元の方に案内してもらえ安心感や、地域に一步踏み込んだ旅になることだと思います。旅先での地域の人との触れ合いって忘れられないものですね？もし集落歩きをしている姿を見かけたら、気軽に声をかけていただくと嬉しいです。



伝統家屋に住む赤井さん宅を訪問して、お話しを伺うと、みなさんとても喜ばれます。



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
日本一ゆるくりできる
リングスティーの村をめざして



●産業振興課より

【農業用廃プラスチック回収】

使用済みの肥料袋や農業用ビニール、堆肥袋等の回収を行います。種類ごとに分別し指定の場所へ持込みくださるようお願いいたします。

■回収日 11月16日(木曜日)

■回収場所 大和村産業振興センター前

■処理料金 1kg/60円

◆問合せ 産業振興課

電話 0997・57・2153

●住民税務課より

【宅配業者をかたるSMSに注意】

スマートフォンに届いた宅配業者をかたるショートメッセージサービス(SMS)のURLにアクセスしたら、重大なトラブルに巻き込まれたという相談が依然として寄せられています。実在する事業者をかたるSMSは、宅配業者のほかに携帯電話会社や大手通販サイト、クレジット会社、銀行等をかたるものもあり、手口は次第に巧妙化しています。リンク先には安易にアクセスしないようご注意ください。トラブルになったら消費生活相談窓口にご相談ください。

◆問合せ 大島消費生活相談所

電話 0997・52・0999

住民税務課

電話 0997・57・2127

●総務課より

【行政に対するご相談は、行政相談委員へ】

大和村の行政相談委員は、森貞義さんです。皆さんの身近な相談相手として、役場の仕事や行政サービス、手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れなどを行っています。毎日の暮らしのなかで、登記、年金、道路、社会福祉など、お困りの方はお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

◆行政相談委員 森 貞義

電話 0997・57・2644



●裁判所より

【裁判員候補者」「検察審査員候補者」に選ばれた皆さんへ】

それぞれの候補者は、選挙権を有する県民の中からくじで選定されます。選定された候補者の方へは、11月中旬頃に「裁判員候補者名簿への記載のお知らせ」又は「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。

●サポステより

【働きたい」を応援！】

地域若者サポートステーション、通称「サポステ」では「働きたい」を引続き職場に定着するまで全面的にバックアップしています。就活に一歩踏み出せない方の不安や思いを丁寧に聴くことから始めます。実際の仕事探しでは適性診断(簡単な質問から適性がある職業を診断)や実践的なビジネスマナーを身に付ける講座など一人ひとりに密着して支援。コミュニケーション能力など働くまでに必要なノウハウを段階的に身に付けていくことができます。まずは気軽にサポステにお電話ください。

■対象者 概ね15歳〜49歳の方及びご家族

■相談時間 月曜日〜金曜日 8時から17時(土日祭日は除く)

■相談会場 かごしま若者サポートステーション/奄美サテライト

■相談料 無料(但し予約制になっています)

◆問合せ かごしま若者サポートステーション/奄美サテライト

奄美市名瀬港町5-31

電話 0997・54・0001

amami-saposute@roukyou.gr.jp

●かごしま膠原病の会より

【「青空へ」の案内】

当会は膠原病の患者団体です。普段は鹿児島県本土を中心に活動していますが、今回初めて奄美大島で交流会を開催することになりました。膠原病でお悩みの患者様やご家族が笑顔で日常生活を楽しめるようお手伝いできればと思っています。この機会に、同じ地域に住んでいる膠原病の仲間を作りましょう。「指定難病」の受給者証をお持ちではない方のご参加も可能です。また、膠原病の患者様やご家族だけでなく、膠原病に関わる方のご参加も歓迎しております。お気軽にお申し込みください。

■日時 令和5年12月2日(土) 14時〜16時

■受付 13時30分から

■場所 大島支庁4階大会議室

(奄美市名瀬永田町17-33)

■参加費 無料

■申込期限(要予約) 11月20日(月)

◆問合せ かごしま膠原病の会

平山(SLE)

電話 090・1969・2017

ho.azora@gmail.com

国民が司法に参加する二つの制度です。ぜひ御協力ください。

なお、わからないことがありましたら、それぞれの問い合わせ先へお尋ねください。

◆問合せ

裁判員―鹿児島地方裁判所刑事部

裁判員係 099・222・7157

検察審査会―鹿児島検察審査会事務局

099・808・3719

●鹿児島労働局より

【最低賃金のお知らせ】

鹿児島県最低賃金が、令和5年10月6日から時間額「897円」に改正されました。この最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどすべての労働者に適用され、使用者は、最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。また、特定の産業の労働者と使用者に適用される特定(産業別)最低賃金は、高い方の最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

◆問合せ 鹿児島労働局賃金室

電話 099・223・8278

又は最寄りの労働基準監督署

●海上保安庁より

【漁船安全操業推進月間です】

奄美海上保安部・古仁屋海上保安署では、一般財団法人大日本水産会が実施する「全国漁船安全操業推進月間」に合わせて漁船海難防止及び秋から冬にかけて多く発生する釣り中の事故防止を目的とした「秋季安全推進活動」を実施します。

■実施期間 10月1日(日)〜31日(火)

○船舶を操船される方は、ライフジャケットの着用、発航前検査の実施(気象・海象の事前確認を含む)、作業中を含めた常時見張りの徹底、適切に休息をとり、無理な運航をしないようにして下さい。

○釣りをされる方は、気象・海象への注意、ライフジャケットの着用、複数

人行動の励行をお願いします。

また、海上保安庁緊急情報メール配信サービスも活用願います。

海上保安庁

緊急情報メール配信



緊急情報メール配信

無料法律相談のご案内 (奄美法律センター)

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、大和村民も無料で相談することができます。

※時間は30分です。(事前に相談内容をまとめておくと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。)

月	日	担当弁護士名	午前	午後
11	9	大倉 克大	—	13:00~16:30
	16	岡本 敏徳	9:30~11:30	—
	24	松田 直行	11:00~12:00	13:00~15:30
12	7	岡本 敏徳	—	13:00~16:30
	14	大倉 克大	9:30~11:30	—
	21	福元 祐介	11:00~12:00	13:00~15:30

【予約】奄美市役所市民協働推進課 電話0997-52-1111

【問合せ】大和村役場住民税務課 電話0997-57-2127

【笠利埼灯台を一般公開します】

今年も「笠利埼灯台」を無料公開いたします。

奄美大島北端の笠利埼灯台からの眺望を楽しんでいただくとともに、「海の道しるべ」である灯台をはじめとした航路標識の役目と仕組みや海上保安業務への理解を深めていただきたくご案内いたします。

ちなみに今年、日本最初の洋式灯台が起工された1868年から数えて155周年の灯台記念日(11月1日)になります。

■日時 11月5日(日)

午前10時〜午後3時まで

■場所 笠利埼灯台(奄美市笠利町)

◆問合せ 奄美海上保安部交通課

電話 0997・53・5569

※事業対応、天候の状況等により、中止とさせていただきます。

その際は、奄美海上保安部ホームページでお知らせいたします。

URL: <https://www.kaiho.mlit.go.jp/10kanku/amami/>





アミノクロウサギ事故件数
今年 90 件
不明・その他 55 件

2023年9月6日現在

大和村内はどこでも要注意!

ケガをしているアミノクロウサギや
死体を見つけたらお電話ください!

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620



かつ かけとら
勝景寅 さん



父 栄一朗さん
母 優芳さん (名音)

保護者からのコメント

「ご飯と踊りが大好きな三男坊!
お兄ちゃん、お姉ちゃんに負けずに
元気に成長してね!」



きびきび号 運行中! 月・水・金の週3回

※運行日が祝祭日の場合、運休となります。

時刻表

今里行き			国直行き		
停留所	午前	午後	停留所	午前	午後
国直	8:45	13:25	今里	10:50	15:15
湯湾釜	8:54	13:34	志戸勘	10:57	15:22
津名久	9:00	13:40	名音	11:03	15:28
思勝	9:05	13:45	大和の園	11:15	15:40
大和浜	9:13	13:53	戸円	11:19	15:44
大棚	9:29	14:09	大金久	11:35	16:00
大金久	9:41	14:21	大棚	11:39	16:04
戸円	9:54	14:34	大和浜	11:51	16:16
大和の園	10:00	14:40	思勝	12:02	16:27
名音	10:04	14:44	津名久	12:14	16:39
志戸勘	10:14	14:54	湯湾釜	12:19	16:44
今里	10:20	15:00	国直	12:25	16:50

利用料金

65歳以上の高齢者	身体障害者 精神福祉療育 手帳保持者	運手免許自主 返納者 小学生未満	左記以外 の利用者
無料			一律100円

路線図
詳細は
こちらから



写真と共に村長の活動を
報告いたします。

大和村長のフォトダイアリー

今年は、村内4箇所の小学校で4年ぶりに地域住民も参加する形で校区運動会が開催されました。在住者だけでなく出身者の方々も参加する学校もあり、久しぶりにお会いする方々と和気あいあいと盛り上がる姿が見られました。



コロナ禍で行事等が中止になり、学校での活動も縮小され、子どもたちも日頃の成果を発揮する機会も減っていたでしょう。しかし、数年のブランクを感じさせず、学校で練習したことを一生懸命披露し、元気に取り組む姿は、素晴らしいものでした。また、地域の方々も積極的に参加されており、子どもたち・学校と協力して楽しんでいらっやいました。これがスポーツや地域行事の持つ結いの力ではないかと感じました。これからも行事等を通して地域の繋がりが深まって行くことを期待しております。

こせきの窓

人口 1417人 (△11)
男 717人 (+3)
女 700人 (△14)
世帯 857世帯 (△2)
9月1日現在
(前年同月比)

お誕生おめでとう!
久永千桜さん (保護者 美奈/大和浜)
福山笑菜さん (保護者 勇成・葉瑠菜/国直)
西湊都さん (保護者 飛雄馬・有花/大金久)
奥田りのさん (保護者 裕介・真希/名音)
お悔やみ申し上げます
元山長美様 (80歳・大金久)
児玉ウメコ様 (96歳・大棚)
城ウメ(セツ子)様 (96歳・大和浜)
香典返し(社会福祉協議会へ)
郁島正明様 (故泉ユキ子様)
加納光磨様 (故加納ケイ子様)
吉原華美様 (故村山弘子様)
城洋一様 (故城チズ様)
城昌喜様 (故城ウメ(セツ子)様)

広報やまラジオ便
リスントウミーひらとみ



あまみFMディ!ウェイブ
月~土曜日
9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております!

ふるさと納税
ありがとうございます
古澤大様 (東京都)
今田光成様 (兵庫県)
福山成美様 (埼玉県)
浅井孝弘様 (大阪府)
盛田弘国様 (東京都)
三笠弘子様 (大阪府)
増田修一様 (神奈川県)
永田正人様 (神奈川県)
竹元慈子様 (神奈川県)
渡具知齊様 (沖縄県)
星村恵一様 (千葉県)
内田美穂子様 (千葉県)
定塚理沙様 (大阪府)
青野琢磨様 (東京都)
狩俣廉成様 (東京都)
野口晋平様 (東京都)
井上大嗣様 (愛知県)
徳永和郎様 (大阪府)
掲載を希望されない
寄附者様 67名

奄美群島日本復帰 70 周年記念

写真は昭和 60 年代の村体から抜粋



- 100m 走
- 保育所生 30m 走
- ボール蹴り
- 宝つり
- 新走回転
- 200m 走
- 俵運搬リレー
- ファミリー縄跳び
- 輪入れ
- タイヤ回し
- 百発百中

2023 年 10 月 29 日 (日)

令和 5 年度 第 56 回 大和村民体育大会

大和中学校グラウンド / 開会式 9:00~閉会式 14:00

- 大和中応援団
- 綱引き
- ジャンケン村一番
- ナリ入れ
- 男女二人三脚
- ピン倒し
- 水入れ
- 400m リレー
- 800m リレー



※怪我をしないよう事前に体を動かしましょう



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒 894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2117 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>